

日常とつながりを守り、さらに飛躍する 「幸せを感じられる田原本」へ 令和7年度当初予算が決定

町長の施政方針演説内容は
本紙 27 ページをご覧ください



1

令和7年度予算の全体像

下記のように大変厳しい財政状況ですが「日常とつながりを守り、さらに飛躍する『幸せを感じられる田原本』」の実現に向け投資を加速する必要があります。

厳しい財政状況

▶財政状況（令和5年度決算）

実質公債費比率：県内ワースト4位（12.0%）
※借金の返済規模
経常収支比率：県内ワースト3位（98.6%）
※固定経費の割合

▶老朽化により公共施設の設備更新などが必要
臨時的かつ大規模な事業を複数実施

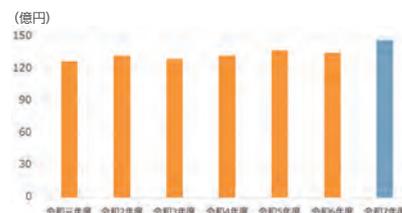
予算編成の基本的な考え方

1. 町の飛躍に直結する教育や産業への投資を加速
2. 日常とつながりを守るための取組を強化
3. 聖域なき行財政改革（事業の見直し、有利な財源の確保、ハード事業の平準化など）

一般会計歳出（歳入）総額

147億1900万円 11億8300万円
(8.7%) 増

- 「幸せを感じられる田原本」の実現に向けた
過去最大の予算を編成 !!



財政規模

2

主な新規政策

- こども^{まるごと} Goto プロジェクト 2.0
 - たわらもと ReBORN プロジェクト
 - たわらもとええ道プロジェクト
 - 都市基盤への積極的投資
 - とともに生きていくまちプロジェクト Tawaramoto
- ※事業の詳細は本紙 4・5 ページをご覧ください

3

未来を拓く行革

田原本町特別顧問 上村敏之氏（関西学院大学教授）からの助言などを踏まえ、行財政改革を強力に推進します。

歳出改革

ハード整備の平準化等 8億4300万円

下水道整備区域を見直すとともに、ハード整備の平準化などを実施します。

効率的な組織運営 9007万円

役場組織の部1減、課4減、係5減するなど効果的かつ効率的な行政組織体制を構築するほか、町長・副町長・教育長の報酬を引き続き減額します。

事業の廃止等 3億7299万円

PR業務委託料など17事業を廃止、ヘルスケアプロジェクトなど24事業を大幅に見直します。

歳入改革

有利な債券による運用益 392万円

ふるさと納税の推進目標 1億円
(前年比3000万円増)

有利な時限的^{地方債}の活用
国からの今後の財政支援 7億4071万円

20億8069万円の
財政効果を見込む

- 行財政改革の短期的な目標である**基金を充当しない決算（もともと充当予定のものを除く）を9年ぶりに達成見込み**。
- 財政規模は前年度比約12億円(8.7%)増だが、財源を最大限確保することにより、一般財源は約9000万円(1.0%)増にとどまる。

Q&A

Q なぜ財政はしんどいの？

A 今後、人口が減少し町税の大幅な増加が見込めない一方で、公債費（借金の返済）が大きくなっていることや、社会保障の経費・公共施設の老朽化のための支出が増えるためです。

Q 財政がしんどいの^に過去最大の予算規模で大丈夫？

A 町の発展のため積極的な投資はしなければなりません。そのために行財政改革を強力に推進し上記のように21億円弱の財政効果を見込むなど、財源を最大限確保することに努めました。結果、基金（貯金）を充当しない決算を9年ぶりに達成見込みです（元々充当予定のものは除く）。また、積極的な投資を進めるために一般会計の予算総額では前年度比で約12億円増加していますが、最大限の財源確保により、町税等の一般財源では約9000万円の増加にとどめています。

Q 貯金や借金はあるの？

A 一般会計では、基金の残高は約29億8000万円、地方債残高（借金）は約109億5000万円。借金に対しては国からの財政支援が約6割程度あります。なお、3小学校統合校や給食センターの新設など100億円規模の事業が控えており、借金の総額は間違いなく増加していきますが、単年度の借金の返済が過度なものとならないよう平準化などに努めてまいります。

令和7年度の主な事業

こども^{まるごと} Goto プロジェクト 2.0

新 子どもへの支援

- ▶相談体制支援事業…638万円
発達相談員を新たにこども家庭センターに配置し、やすらぎ指導員や、いじめ・不登校対策指導員と連携します。
- ▶ヤングケアラー支援…197万円
育児支援ヘルパー派遣事業を拡充して対象児童の年齢を1歳から18歳になるまでとします。
- ▶こどもの居場所事業…90万円
子どもの居場所を新たに立ち上げる団体に助成します。

充 学校等への人的配置の強化

6929万円
児童支援コーディネーター、いじめ・不登校対策指導員、こども支援員などを配置します。
※その他、複式学級解消や小学校1年生の30人学級実施のための教員及び教科担当教諭などの加配を引き続き実施します。

新 学校給食費補助事業

- 1250万円
- ▶町内小・中学校に児童・生徒を通わせる保護者…学校給食費徴収金の値上げ分を軽減します。
 - ▶町外小・中学校に児童・生徒を通わせる保護者…学校給食支援補助金を交付します。

新 たわらもと ReBORN プロジェクト



町の地域産業・資源との親和性の高い分野のスタートアップ（先進的な技術などを強みに新しいビジネスを創り出す企業）などを誘致し、中長期的な地域経済の発展を目指します。

- 5000万円
- ▶スタートアップ誘致・伴走支援…3300万円
 - ▶コワーキングスペース等開設支援…700万円
 - ▶たわらもと ReBORN プロジェクト 1号投資事業 有限責任組合出資…1000万円

新 読解力向上プロジェクト

373万円
小学4～6年生を対象として、読み放題の電子書籍を約4200冊導入します。また、学校司書が各校を巡回し学校図書館の運営・整備などの支援を行います。

新 学校快適化プロジェクト

- ▶「田原本町立まほろば小学校」(3小統合校)の新設…3億8078万円
- ▶平野小トイレ洋式化・乾式化/南小特別教室エアコン設置…6400万円(令和10年度までに平野小・南小のトイレ洋式化・乾式化及び特別教室エアコンの設置を計画的・重点的に実施)
- ▶ウォータークーラーの設置(全小学校)…80万円



農業の推進

農業基盤対策

1億1799万円
農道や井堰など、営農に必要な施設を整備改修します。

新 耕作放棄地対策支援補助

150万円
耕作放棄地の解消及び発生の抑止に資する農地を買受又は借受を行う人に対し、耕作面積の拡大に必要な農機具などの購入に係る費用を補助します。

幸せを感じられる 田原本へ

- ▶人が繋がり居場所と出番のあるまち田原本
- ▶安心安全を感じられるまち田原本
- ▶未来にツケを残さない持続可能なまち田原本

新

たわらもと ええ道プロジェクト



1億2300万円

予算額を
1.66倍に拡充

令和6年度に全ての橋梁の早期修繕箇所の修繕が完了するとともに、すべての町道の損傷状況などの調査を初めて実施しました。

集落間や他の自治体を結ぶ町道に加え、集落内の主となる町道(約71km)を重要維持管理道路に位置づけ、令和7年度から令和11年度の5ヵ年で、計画的・重点的に老朽化損傷道路の解消に取り組み、その他町道についても、健全な道路維持管理に努めます。

ともに生きていくまち プロジェクト Tawaramoto

新 ウォーキングイベントの定期開催

10万円

観光ガイドの案内のもと町内の寺社などを回るウォーキングイベントを年6回開催します。

新 俺たちの運動教室

42万円

男性を対象とした健康運動教室を開催し、高齢者の男性の社会参画を図ります。

新 中央体育館にジムを開設

17万円

中央体育館に、すべての町民が利用可能になるジムを開設し、運動の機会を提供します。

居場所づくり・つながりづくり

新

青垣生涯学習センター再整備 「知と交流の拠点」へ

2668万円

都市基盤への積極的投資

新

防災機能を有する インクルーシブ公園の整備

3億3700万円



防災機能

災害時に利用できる屋外トイレ・マンホールトイレ、かまどベンチ、備蓄倉庫を設置します。

にぎわい機能

大型トランポリンのほか、多様な人たちが「つながりを楽しめる」インクルーシブ遊具を設置します。

インクルーシブ遊具イメージ



①②出典：コミュニティ遊具総合カタログ(株)コトブキ)より

充

タワモ デマンド交通 tawamo の 町内全域の拡大

1172万円

誰もが安価に町内を移動できる環境の確保を図るため、区域運行型デマンド交通を運行します。令和7年10月から乗降地点を駅から1km圏内にも増設します。また、運賃値下げなど拡充を検討し、利便性の向上に努めます。

このページに掲載しているもののほか、新規事業として不妊治療やベビーシッター、带状疱疹ワクチンに係る助成事業なども実施します。

詳細は当初予算資料(右記QRコード)をご覧ください。



令和7年度
当初予算資料